

問

町内業者や町民によりそう支援は

町長

国や道と連携し町民を守る施策を

空き店舗の活用

問 空き店舗情報を知らせてもらうため「空き店舗バンク」の検討は。

町長 内部で協議はしたが、住宅兼店舗が多く、今のところは難しい。今後ニーズが増えていけば考えていく。

行政ポイント

問 商工会で新しいカード事業を始めるが、行

政ポイントを発行し連携するなどの考えは。

町長 マイナンバーカードの普及率も上がってきているので、そちらも含め検討していく。

ふるさと納税

問 ふるさと納税の最近の傾向は、飲食店や宿泊施設で使える商品券を返礼品にする、特産品をその場で持ち帰ることができると、現

地決済型も増えてきているが本町の考えは。

町長 本町は、通過型の施設が多く、とどまることが少ない。一定の経費もかかるが、寄付額が増額する対策はとっていきたい。

地域おこし協力隊

問 地域おこし協力隊の活動、方向性の考えは。

町長 まちづくり株式会社を今後立ち上げ、協力隊を雇用したい。また、福祉や教育など能力を発揮できる任務があれば検討していきたい。

ドラッグストア

問 ドラッグストアなど、町内に不足している業種の企業誘致の考えは。

町長 町民からのニーズも高いが、将来的な見通しが立たなければ出店してもらえない。土地の提供や複合施設の建設、補助金の交付など自治体に関与していく必要がある。

問 近隣で始まる公設民営型での誘致の考えは。

町長 町による維持費負担や赤字補填などがなければ誘致は厳しく、予算が発生するので議会とも協議し進めたい。

問 既存の店舗の一部に協力隊を雇用し薬を販売する。その後は事業を継続するなど、協力隊を活用した商工業振興策も必要ではないか。

町長 協力を活用し薬を販売する。その後は事業を継続するなど、協力隊を活用した商工業振興策も必要ではないか。



ドラッグストアを望む声は多い

プレミアム付商品券

問 プレミアム付商品券を発行する考えは。

町長 状況を見ながら判断していきたい。

PRパンフレット

問 町の魅力を発信するためのパンフレットは。

町長 今年度は、これまでに掲載されていない特産品を追加し発行する。

問 町のPRポスターを見かけないが考えは。

町長 以前制作したポスターが1回で終わっている。確認をして検討したい。

問 町政執行方針のなかの「大きく疲弊した飲食店をはじめとした町内事業者の皆様へ寄り添う支援」とあったが、具体的な考えは。

町長 今後どのような状況が続くかわからないが、国や道と連携して町民を守る施策を対応していきたい。



谷口 武彦 議員

いろいろな課題もたくさんありますが頑張ります！

